



マルチレンダリングパック



外観パース明るさ調整

ワンポイントマニュアル



明るさ調整（照返し・逆光）

このワンポイントマニュアルでは、外観パースの明るさの調整ポイントを解説します。

明るさ調整では、①の「太陽光」と「環境光」を活用して全体の明るさを調整していきます。

また、建物に②の「照返し」と「逆光」を当て明るさの調整を行う事が可能です。

建物（視点）の向き（角度）に合わせて①②を調整していく事がポイントとなります。





明るさ調整（壁面の明るさ・反射光） I

建物自体を明るくしていくには、壁面の（明るさ）と（反射光）の活用が明るさ調整のポイントとなります。

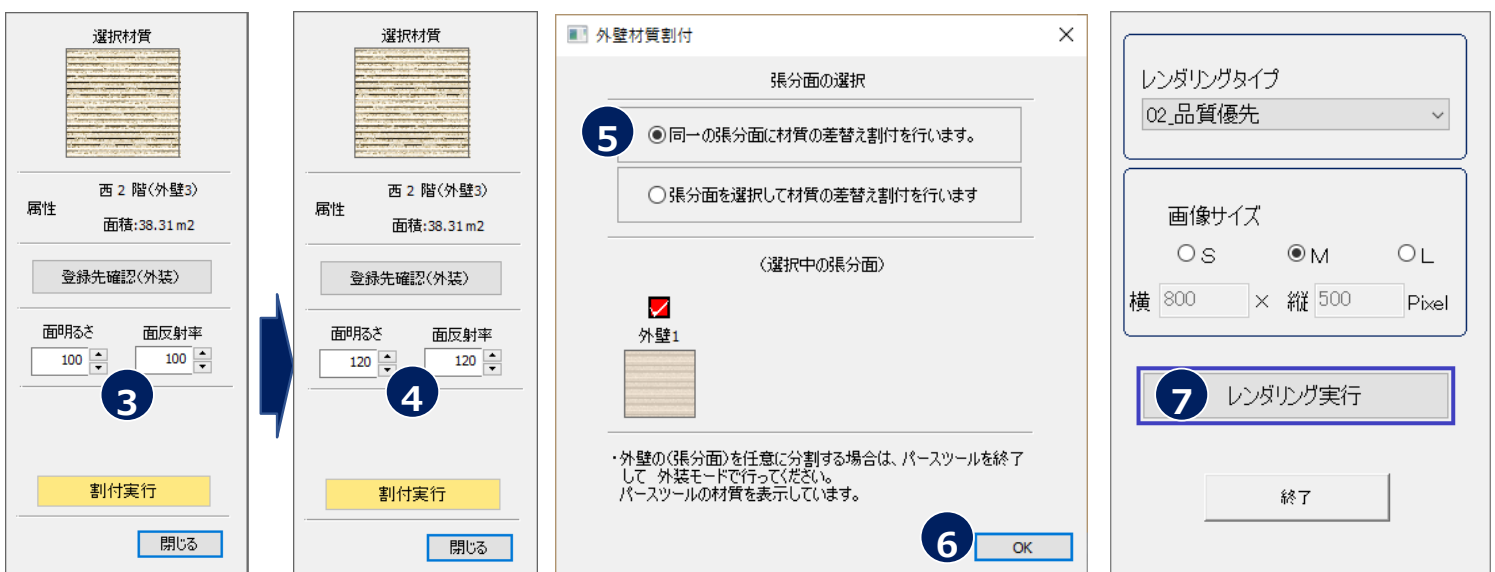
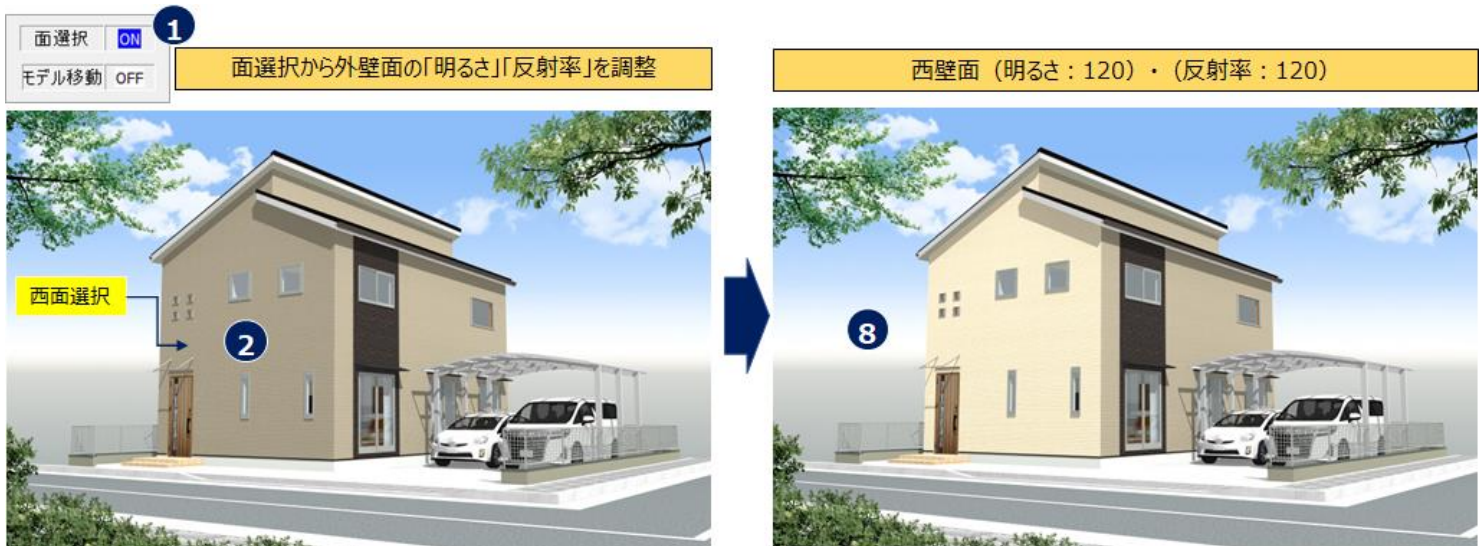
1 ページパースの西外壁に面選択で（明るさ）と（反射光）を入力してレンダリングを行うと⑧のパースが作成されます。

手順は、下図の流れとなりますが、このデータは、予め外装で面の分割を行って面の張り分けが行えるデータにしていますので

⑤の「外壁 1」を選択した「同一の張分面に材質の差替え割付を行います。」の操作例となります。

※外壁面の張り分け方法は、下記のパースツールの動作マニュアルを確認ください。

http://www.thesystem.co.jp/product/perstool/perstool_03/perstool_03.html





明るさ調整（壁面の明るさ・反射光）Ⅱ

2 ページのパス外壁を「もう少し明るく」する為に南面の壁面の（明るさ）と（反射光）を調整します。

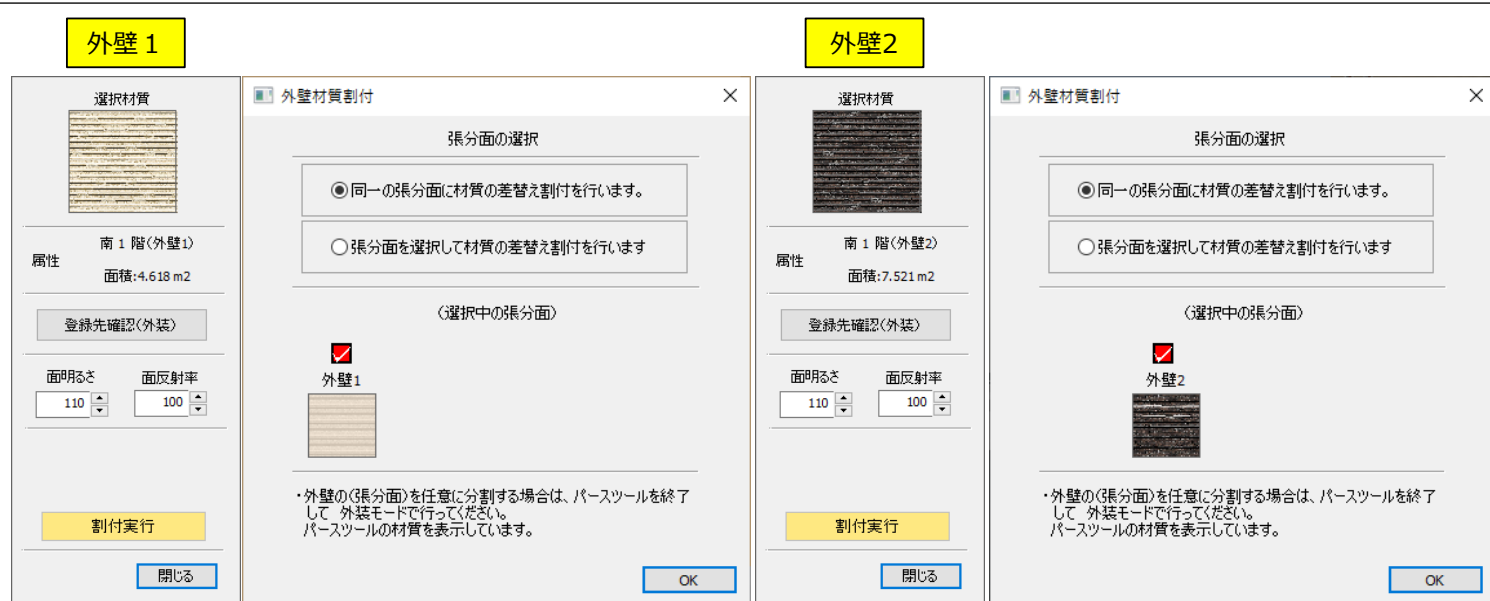
南面の外壁は、「外壁 1」と「外壁 2」に分割されていますのでそれぞれの面を選択して調整を行います。

南面の外壁は、（明るさ：110）（反射率 100）を入力してレンダリングを行うと微調整が出来ている事が確認できます。



面選択から南面の外壁「外壁 1」と「外壁 2」の面を選択して調整を行います。

※面選択のダイアログに「明るさ」と「反射率」が表示されない面の変更はできません。



※「外壁 1」「外壁 2」に表示されている材質はパスツール側の材質が表示されていますのでご注意ください。